

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書:	BIG DIPPER English Communication II
--------	-------------------------------------

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書						
単元 1 Why Don't You Come to School in Pajamas? 【知識及び技能】 受動態【復習】／不定詞【復習】／く(助動詞+be+過去分詞)【復習】を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				10	
	海外のユニークな行事						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	・教材 教科書・プリント	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】 定期考査、パフォーマンステスト	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】 定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		2
単元 2 Is Seeing Believing? 【知識及び技能】 関係詞限定用法、継続用法【復習】／完了形【復習】を理解する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				10	
	だまし絵アート						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	・教材 教科書・プリント	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】 定期考査、パフォーマンステスト	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】 定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		2
単元 3 Do You Get Enough Sleep? 【知識及び技能】 仮定法過去【復習】／関係代名詞、関係副詞【復習】を理解する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				10	
	睡眠						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	・教材 教科書・プリント	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】 定期考査、パフォーマンステスト	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】 定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		2
単元 4 Do You Want to Speak English like a Native Speaker? 【知識及び技能】 関係代名詞の継続用法②／関係副詞why【復習】／SVO1O2(O2=that節)を理解する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項						次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				10	
	英語の多様性						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。	・教材 教科書・プリント	○	○	○		○	【思考力・判断力・表現力】 定期考査、パフォーマンステスト	○	○		○
	【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】 定期考査、提出物、パフォーマンステスト				
	定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説								○	○		2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書:	BIG DIPPER English Communication II
--------	-------------------------------------

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
単元 5 Universal Design:Convenient for All 【知識及び技能】 現在分詞の分詞構文【復習】／進行形の受動態(being動詞+being+過去分詞)／関係副詞whereの継続用法／形式目的語(wh)を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 ユニバーサルデザインの役割と課題 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど	○	○	○	○	○	○	○	○	10
単元 7 The Wisdom of Preserving Food 【知識及び技能】 仮定法過去完了(as if+S'+仮定法過去)／Without～／命令文(レシピ)【復習】を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 保存食の魅力と可能性 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど	○	○	○	○	○	○	○	○	10
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						○	○			2
単元 8 The Sharing Economy 【知識及び技能】 未来完了／無生物主語構文①②(enable+O(人)+to不定詞,make+O(人)+原形不定詞)／SVC(C=that節)を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 シェアリングエコノミー ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど	○	○	○	○	○	○	○	○	12
単元 9 Sand and Concrete 【知識及び技能】 関係副詞whenの継続用法/複合関係詞whatever/倒置を理解する 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり／書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 世界の砂不足 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど	○	○	○	○	○	○	○	○	11
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						○	○			2

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 2 学年

使用教科書:	BIG DIPPER English Communication II
--------	-------------------------------------

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕						書
単元 10 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 教科書・プリント 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) プリント・音声データなど	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				12	
	・指導事項					【知識及び技能】					
	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
	プリント・音声データなど										
単元 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。					
	・指導事項					【知識及び技能】					
	・教材	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。					
	・指導事項					【知識及び技能】					
	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 【知識及び技能】 ・指導事項 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。					
	・指導事項					【知識及び技能】					
	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説							○	○		2	

3 学期